

きいろい、ばけつ

もりやま みやこ 作 つちだ よしはる 絵

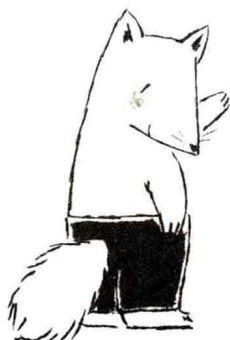


森山 京

きいろいばけつ

あかね書房 1998

77 p 22cm あかね幼年どうわ③③



あかね幼年どうわ 33

きいろいばけつ

一九八五年四月 初版発行

一九九八年七月 第八十五刷

作者 * もりやまみやこ * つちだよしはる

発行者 * 岡本雅晴

発行所 * 株式会社 あかね書房

郵便番号 一〇一〇〇六五

東京都千代田区西神田三二二一

TEL 東京 三三六三一〇六四一(代)

振替 〇〇一三〇一四一六四一五〇

印刷所 * 株式会社 精興社

写植所 * 株式会社 田下フォト・タイプ

製本所 * 株式会社 石毛製本所

© 1985 M.Moriyama Y.Tsuchida Printed in Japan

著者との契約により検印廃止

定価はカバーに表示してあります

落丁・乱丁本はおとりかえいたします

きいろい、ばけつ

やま みやこ 作 つちだ よしはる 絵



げつようび

きつねの こが まるきばしの たもとで、
きいろい ばけつを みつけました。

「だれのだろう。」

きつねの こは、ばけつを まうえから
みおろしました。なかに、ほんの すこし
みずが はいっていました。





きつねの こは、しゃがんで ばけつに
かおを ちかづけました。

なかの みずに、かおが うつりました。
きつねの こは、あかんべを しました。

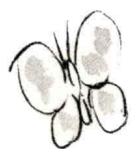


べろを

ちよろりと

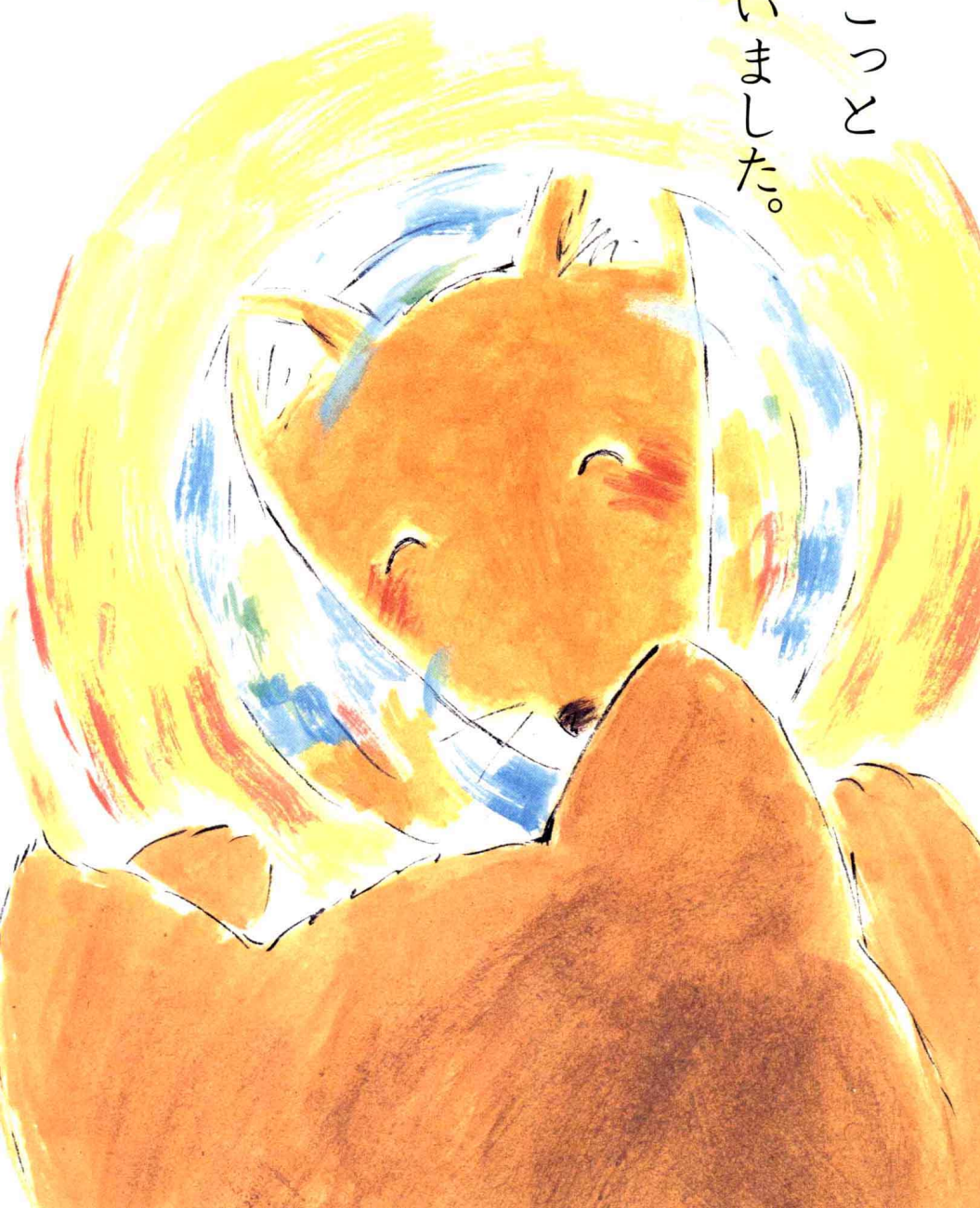
だしました。





にこつと

わらいました。



それから たちあがって、ばけつを
かたてで さげました。

きつねの こが もつのに、ちようど いい
おおきさでした。

きつねの こは、ばけつを かおの
そばまで もちあげて、そとがわを みまわし
ました。もしかしたら、だれかの なまえが
かいてあるかも しれません。



でも、なまえは どこにも

みづかりませんでした。

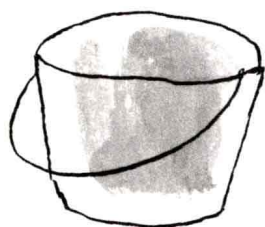
「まだ あたらしいんだ。

だれのだろ。」

きつねの こは、まえから

こんな ばけつが

ほしかったのでした。



あかでも ない、

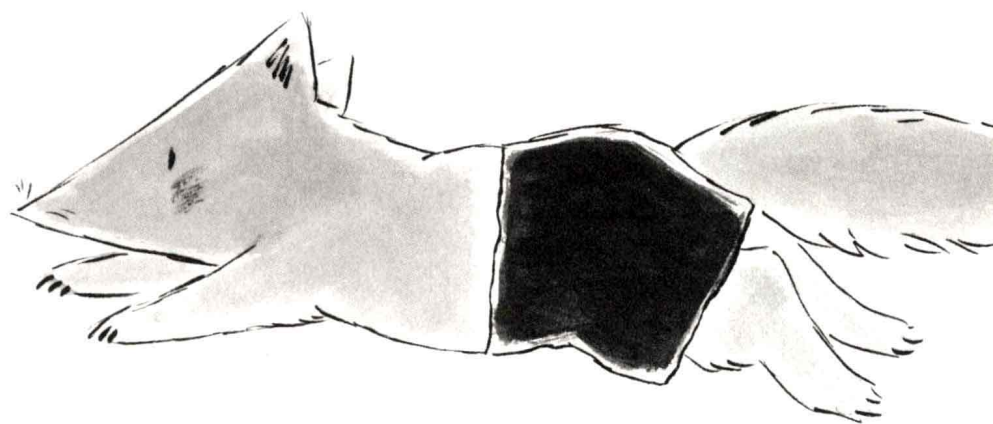
あおでも ない、

まつきいろの ばけつが。

きつねの こは、ばけつを

もとの ところへ おくと、

おおいそぎで、うさぎのこの
ところへ いきました。



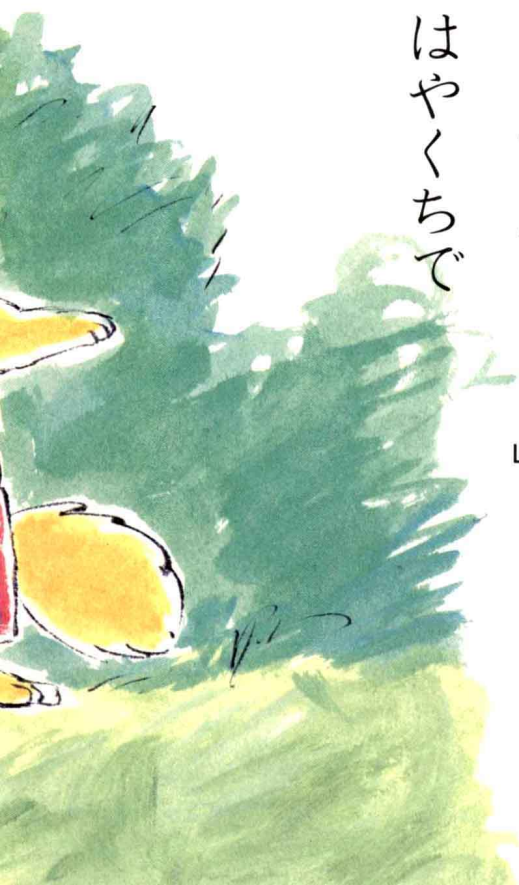
「まるきばしの そばに、まつきいろの
ばけつが おいてあるんだ。まだ

あたらしくて、ぴかぴか してるんだ。

だれのだか、わからないんだけど。」

きつねの こは、はやくちで

そう いいました。





うさぎの こは、あかい ばけつを
さげて、ついてきました。

かわの ちかくまで くと、

くまの こに あいました。

くまの こは、あおい ばけつを

さげて、つりざおを もって

いました。

